



ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ: <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール

0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後5:30)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用
はできませんのでご了承ください。



1 609 92A 5J0

1 609 92A 5J0 (2019.10)

コードレス投光器
GLI 18V-10000C



取扱説明書

このたびは、弊社コードレス投光器をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になります前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお
使いください。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお
使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。
わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。



- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

目 次

●一般安全規則	2
●安全上のご注意	6
警告表示の区分	6
コードレス投光器についての注意事項	7
●バッテリーを長持ちさせるために	15
●リサイクルのために	16
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	16
コードレス電動工具（本体）の廃棄について	16
●本製品について	17
用途	17
仕様	17
各部の名称	19
●使い方	20
●困ったときは	25
故障かな?と思ったら	25
修理を依頼するときは	26
●お手入れと保管	27
クリーニング	27
保管	27

安

全

つ
バ
ッ
テ
リ
ー
に
て

の
リ
サ
イ
ク
ル
に
め

つ
本
製
品
に
て

使
い
方

困
っ
た
と
き
は

保
お
手
入
れ
と
管

一般安全規則

安

全



警告

取扱説明書の内容すべてをよくお読みください。
下記に記載した指示に従わなかった場合は、感電、火災、重傷を招く恐れがあります。
下記に記載したすべての警告における“電動工具”という用語は、電源式（コード付き）電動工具または、電池式（コードレス）電動工具を示します。
次の事項を順守してください。

a) 作業場

- 1) 作業場は整理整頓し、十分な照明を保ってください。散らかった暗い場所は、事故の原因になります。
- 2) 爆発を引き起こす恐れのある可燃性液体、ガスまたは粉じんがある場所では、電動工具を使用しないでください。
電動工具は、粉じんまたはヒュームを発火させる恐れがある火花を発生する場合があります。
- 3) 電動工具の使用中は、子供および第三者を近づけないでください。注意が散漫になり、操作に集中できなくなることがあります。

b) 電氣的安全性

- 1) 電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。アダプタプラグを接地した電動工具と一緒に使用しないでください。
改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電する危険が低減されます。
- 2) パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。
身体が接触すると、感電する危険が増大します。
屋外で使用する際には、3)～5)の注意が必要です。
- 3) 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿気のある状態にさらしたりしないでください。電動工具に水が入ると、感電する危険が増大します。

- 4) 電源コードは乱暴に扱わないでください。コードを使って電動工具を運んだり、コードを引っ張ったり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。また、コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。コードが損傷したりもつれたりしていると、感電する危険が増大します。
- 5) 電動工具を屋外で使用するときは、屋外使用に合った延長コードを使用してください。屋外使用に合った延長コードを使用すれば、感電する危険が低減されます。

安

全

c) 人的安全性

- 1) 電動工具の使用中は、油断せず、いま自分が何をしているかに注意し、常識を働かせてください。疲労していたり、薬・アルコールを服用していたりするときには、電動工具を使用しないでください。電動工具使用中に一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。
- 2) 安全保護具を着用してください。常に保護めがねを着用してください。防じんマスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、耳栓などの安全保護具を適切に着用することで、傷害事故が低減されます。
- 3) 意図せず作動開始しないよう、気をつけてください。電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、必ずスイッチが“切”になっていることを確認してください。指をスイッチに掛けて電動工具を運んだり、スイッチが“入”になっている状態で電動工具の電源プラグを電源コンセントに差し込むと、事故の原因になります。
- 4) 電動工具の電源を入れる前に、調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。電動工具の回転部に調節キーやレンチを付けたままにしておくと、人的傷害の原因になります。
- 5) 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。これにより、予期せぬ状況でも電動工具をより適切に操作することができます。
- 6) きちんとした服装で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。髪、衣服、手袋を、電動工具の回転部に近づけないでください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具、長髪は、回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 7) 集じん装置が接続できるものは、適切に使用されていることを確認してください。集じん機などを使用することで、粉じんに関する危険を低減することができます。



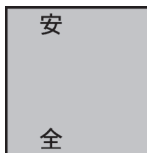
d) 電動工具の使用および手入れ

- 1) 電動工具を、無理に使用しないでください。目的に合った電動工具を使用してください。より適切、安全に作業ができます。
- 2) スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険です。修理を依頼してください。
- 3) 調整・付属品の交換・保管をするときは、必ず電動工具の電源プラグを電源コンセントから抜くか、電動工具本体からバッテリーを取り外してください。このような予防的安全手段により、不意の作動によるけがの発生が軽減されます。
- 4) 電動工具を使用しないときは、子供の手の届かない場所に保管してください。また、電動工具の取り扱いに不慣れな人や取扱説明書の内容を理解していない人には操作させないでください。電動工具を扱っていない人に渡すと、危険です。
- 5) 電動工具の保守を行ってください。電動工具の動きに影響を及ぼす恐れのある可動部分の心ずれや結合、各部品の損傷やその他の状態をチェックしてください。異常があった場合は使用せず、修理をご依頼ください。多くの事故は、点検作業を怠ったことが原因となっています。
- 6) 先端工具は鋭利で清潔な状態を保ってください。先端工具を適切に手入れし、鋭利な状態を保っておけば、作業の円滑さを失うことなく、能率よく作業できます。
- 7) 電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具などは、作業条件および作業内容を考慮して、それらの取扱説明書に従って、使う電動工具に合うように使用してください。
電動工具を意図した作業と異なる作業に使用すると、危険な状況になることがあります。
- 8) 電動工具は、25℃での使用を前提としていますが、時折、35℃になることも想定しています。

e) コードレス電動工具の使用および手入れ

- 1) 電動工具にバッテリーを挿入する前に、スイッチが“切”になっていることを確認してください。スイッチが“入”になっている状態でバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。
- 2) 弊社が指定した充電器だけで再充電してください。バッテリーに適さない充電器を用いると、火災の危険があります。

- 3) 電動工具は、指定された専用のバッテリーのみを使用してください。指定外のバッテリーを使用すると、人的被害および火災をもたらす恐れがあります。
- 4) バッテリーを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなど、バッテリー端子を短絡させる恐れのある金属物から離してください。バッテリー端子の短絡によって、やけどまたは火災をもたらす恐れがあります。
- 5) 過酷な条件のもとでは、バッテリーから液漏れが発生する場合があります。直接触れないでください。誤って触れた場合は、水で洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合は、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れた液体は、炎症ややけどをもたらす恐れがあります。



f) 整備




電動工具の整備は、資格をもつ修理要員が純正の交換部品だけを用いて行ってください。これにより、電動工具の安全性を維持することができます。

安全上のご注意

安
全

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス投光器についての注意事項

危険

安
全

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

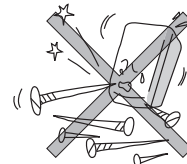


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

安
全

8. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。
また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。

◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。



警告

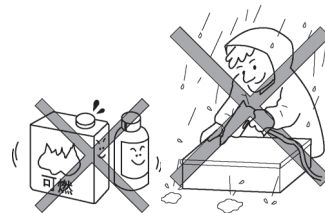
1. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
 - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、故障、発煙、発火などの原因になります。
2. この取扱説明書、およびポッシュカタログに記載されているアクセサリー以外は使用しないでください。
 - ◆ 指定されたアクセサリー以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。
3. 本機はBluetooth®送信機が装着されています。航空機内・病院内など、無線通信に制限がある場所では、それぞれの指示に従ってください。
他の機器との干渉が起こることがあります。
4. Bluetooth®送信機が装着されている場合、近くの人や動物への影響を完全に排除することはできません。
5. 正しく充電してください。
 - ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
 - ◆ 温度が0℃未満、または温度が45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
 - ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
 - ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所や水気・湿気のある場所の近くに置かないでください。

◆ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ 本機、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



8. バッテリーを乱暴に扱うと液漏れが発生する場合があります。その場合、直接手で触れないでください。誤って触れた場合は水で十分洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

◆ バッテリーから漏れた液は炎症ややけどをもたらす恐れがあります。

9. 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。バッテリーから蒸気が発生する場合があります。

蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医師の診断を受けてください。

◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。

10. バッテリーの交換は適切に行ってください。

◆ 爆発の危険があります。

11. バッテリーは、釘やドライバーなど、尖ったものや外からの強い力で傷つく場合があります。

◆ 内部で短絡してバッテリーが焼けたり、煙を出したり、破裂、オーバーヒートする危険があります。

12. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。



13. コイン形電池を誤って飲み込まないように注意してください。

- ◆ コイン形電池を誤飲すると、2時間以内に胃酸で腐食が進み、死に至る危険があります。

14. コイン形電池を子供の手の届かないところに保管してください。

コイン形電池を飲み込んだり、コイン形電池が体内に入った疑いがある場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

15. コイン形電池は充電しないでください。また、コイン形電池を短絡させないでください。

- ◆ 充電したり、短絡させると、液漏れ、爆発、発火する恐れがあります。
- ◆ 電池から漏れた液は、炎症ややけどをもたらす恐れがあります。

16. 消耗したコイン形電池は取り外し、適切に廃棄・処理してください。

残量がなくなったコイン形電池をそのままにしておくと、コイン形電池から液漏れする場合があります。

- ◆ 液漏れは、爆発や発火の恐れがあります。
- ◆ 液漏れは、故障の原因になります。
- ◆ コイン形電池から漏れた液は、炎症ややけどをもたらす恐れがあります。

17. コイン形電池を火中に投入したり、加熱したりしないでください。


- ◆ コイン形電池が液漏れ、破裂、発火したりして、けがや事故の原因になります。

18. コイン形電池を傷つけたり、分解したりしないでください。

- ◆ コイン形電池が液漏れ、破裂、発火したりして、けがや事故の原因になります。

19. 損傷したコイン形電池が水に触れないようにしてください。

- ◆ コイン形電池からリチウムが漏れ出た場合、水と反応して水素を発生させ、火災、爆発、人身事故の原因になります。

 **注 意**

1. 子供や補助を必要とする人、および本機の操作に知識のない人には、絶対に使用させないでください。

子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。

◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

2. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、調整・付属品の交換・保管をするときは、必ず投光器本体からバッテリーを取り外してください。

◆ バッテリーを取り付けたままにすると、けがの原因になります。

3. 投光器の取り扱いには注意してください。

◆ 投光器は高熱を発生し、火災や爆発のリスクを高めます。

4. 爆発の恐れのある場所で投光器を使用しないでください。

5. 本機を道路交通上で使用しないでください。

◆ 本製品は、道路交通用照明としては、許可されていません。

6. 損傷した部品がないか点検してください。

◆ 使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

◆ 部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての個所に異常がないか確認してください。

◆ 損傷した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

◆ スイッチで始動、および停止操作ができない場合は、使用しないでください。

7. 光線を直接のぞいたり、人や動物に向けたりしないでください。

◆ 目を傷める原因となります。

離れた場所からでも、光が目に入ると視力に影響を及ぼす場合があります。

安

全



8. 使用中のライトヘッドは高温になります。ライトヘッドに触れないでください。
9. 本機を移動するときは、ハンドルを持ってください。
 - ◆ ライトヘッドやヒートシンクは高温になり、やけどの恐れがあります。
10. ぬれた手で使用しないでください。
 - ◆ 感電の恐れがあります。
11. 本機に衝撃を与えたり、分解したりしないでください。
12. 本機にガソリンやシンナー類を付着させないでください。
13. 本機を炎天下の車内のように高温となる場所に放置しないでください。
 - ◆ 故障の原因となります。
14. 使用しないときは、スイッチを切るかバッテリーを取り外してください。
15. ライトを点灯させたまま、布やダンボールなどをかぶせないでください。
点灯中は、ライトヘッドが熱くなります。
 - ◆ 熱くなったライトヘッドに触ると、やけどの恐れがあります。
16. ライトが自動的に消灯した状態で、「スイッチ」の“入”“切”を続けしないでください。
 - ◆ “入”“切”を続けると、バッテリーが破損する恐れがあります。
17. 子供には使用させないでください。
 - ◆ 誤ってのぞき込んだり、人や動物に向けると、目を傷める恐れがあります。
18. 照らす物とライトヘッドの間は、20cm以上離してください。
 - ◆ 近づけると、照らされた物が過熱し、火災の原因となります。

19. 作業場でのほこりの堆積は避けてください。

- ◆ 容易に発火する恐れがあります。

20. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ 本機やバッテリーを、保管可能温度以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

安

全

21. 光源は交換できません。光源に欠陥がある場合は、コードレス投光器全体を交換する必要があります。

22. コードレス投光器が、意図せずに許可なく Bluetooth® 経由で操作されないようにしてください。

- ◆ Bosch アプリケーションを介して PIN を割り当ててください。

23. Bosch アプリケーションを使用してコードレス投光器を点灯させる前に、コードレス投光器が視野に入っていること、また全ての安全対策を講じていることを確認してください。

24. 輸送時などは、無線インターフェイスを無効にしてください。

- ◆ 無線インターフェイスを無効にするには、コイン形電池とバッテリーを取り外します。

25. コイン形電池カバーが閉じなくなった場合は、投光器の使用を中止してください。コイン形電池を取り出し、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

- ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。



26. 本機の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方は本機、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ 本機が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリーを長持ちさせるために

- ◆ 長時間（6か月以上）使用しない場合は、満充電にしてから保管してください。
- ◆ 満充電にしたバッテリーを、再度充電しないでください。
- ◆ 工具の力が弱くなってきたと感じた場合は使用を中止し、充電してください。

つ
バ
ッ
テ
リ
ー
に
て

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

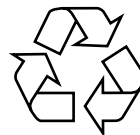
ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス電動工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

のリ
サイ
クル
に
め
く
る



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

本製品は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、コードレス電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出ください。

コードレス電動工具（本体）の廃棄について

バッテリー以外のコードレス電動工具本体および付属品（充電器など）の廃棄については、各地域自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。

本製品について

用途

◆ 短時間の室内移動照明に適しています。

☞ Bluetooth®により、専用アプリ「Bosch Toolbox」を使用して、スマートフォン等の携帯端末機器で操作できます。

☞ 家庭用の部屋の照明には適しません。

仕様

本体

品番	GLI 18V-10000C
定格電圧	DC18V
質量(本体)	3.9kg
光束	
照度弱	1000ルーメン
照度中	5000ルーメン
照度強	10000ルーメン
連続点灯時間*1	バッテリー容量 1.0Ahあたり約12.5分
充電可能周囲温度範囲	0～+45℃
使用可能周囲温度範囲*2	-20～+50℃
保管可能周囲温度範囲	-20～+50℃
原産国	中国

本
製
品
に
つ
いて

*1 照度強での点灯時間です。照度弱での残りの点灯時間を含みます。

*2 0℃以下の環境では、設計上の十分な能力を発揮できないことがあります。

照らされた対象物の演色性は、変化する可能性があります。

データ送信

<i>Bluetooth</i> ®バージョン	<i>Bluetooth</i> ®4.2(Low Energy)*3
通信距離	最大 15m*4
動作周波数範囲	2402~2480MHz
送信電力	1mW 以下

*3 携帯端末機器は、*Bluetooth*®との互換性がなければなりません。
また、一般的なアクセスプロファイル(ジェネリックアクセスプロファイル)
(GAP)に準拠している必要があります。

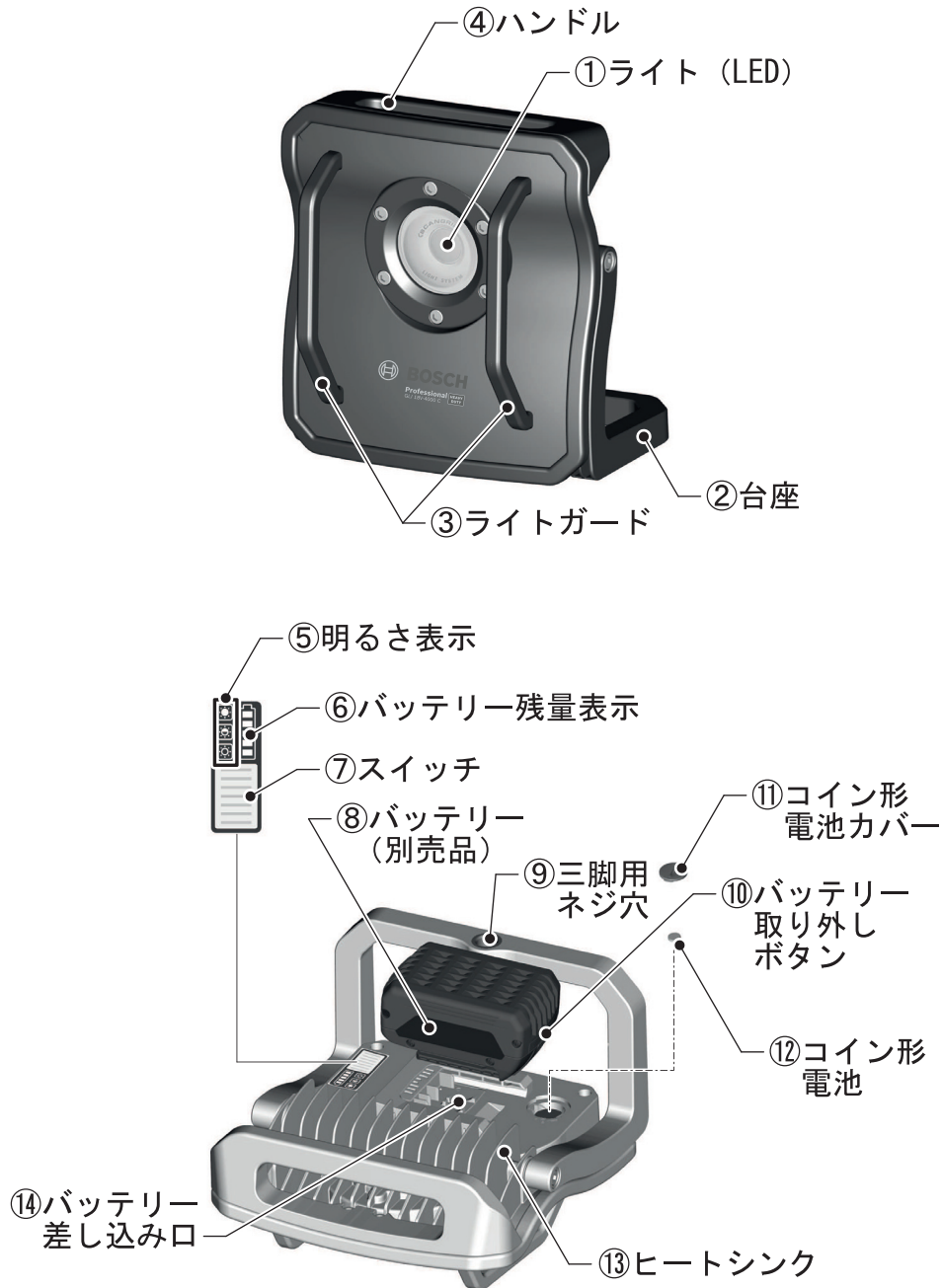
*4 通信距離は、使用する受信機器を含む外部条件によって大きく変わる可能性があります。密室内や金属製の障害物(壁、棚、箱など)があると、通信距離は著しく短くなります。

動作環境

つ本
製
い
品
てに

データ送信には、アンドロイドまたは iOS の携帯端末機器が必要です。
最低動作環境は、Google Play Store や Apple App Store で確認できます。

各部の名称

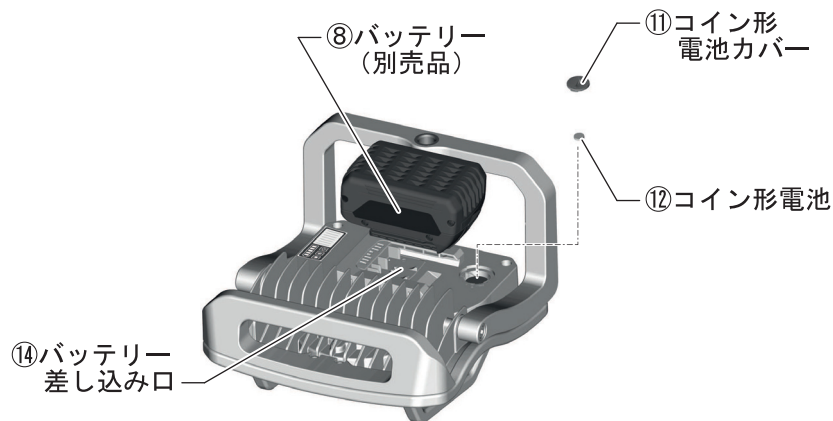


本
製
品
に

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

● バッテリー（別売品）を取り付ける・取り外す



リチウムイオンバッテリーを取り付ける

バッテリー⑧をコードレス投光器本体のバッテリー差し込み口に、カチッと音がするまで押し込みます。

リチウムイオンバッテリーを取り外す

「バッテリー取り外しボタン⑩」を押しながら、バッテリー⑧をコードレス投光器本体から引き抜きます。

● コイン形電池を取り付ける・取り外す

- ☞ コイン形電池⑩はあらかじめ取り付けられています。コードレス投光器を初めて使用するときは、コイン形電池⑩と接点の間から絶縁シートを取り外してください。
- ☞ コイン形電池⑩は **Bluetooth®**コネクト機能を使用するために必要です。

コイン形リチウム電池（3V CR2032）を取り付ける

1. マイナスドライバーでコイン形電池カバー⑪を反時計回りに回して緩め、取り外します。
 - ☞ コイン形電池収納部が破損していないことを確認してください。
2. コイン形電池⑩を、+面を上にして挿入します。
3. マイナスドライバーでコイン形電池カバー⑪を締めます。

- ☞ コイン形電池が挿入されていれば、リチウムイオンバッテリーが取り付けられていなくても、**Bluetooth®**信号を送信できます。

コイン形リチウム電池（3V CR2032）を取り外す

- ☞ 専用アプリ「Bosch Toolbox」を使用していると、電池が完全に消耗する前に警告がアプリに表示されます。
1. マイナスドライバーでコイン形電池カバー⑪を反時計回りに回して緩め、取り外します。
 2. コイン形電池⑩を、取り出します。
 3. マイナスドライバーでコイン形電池カバー⑪を締めます。

使
い
方

● バッテリー（別売品）を充電する

- 充電については、充電器に付属されている取扱説明書をお読みになり、正しく充電してください。
- バッテリーの残量は、ライトを点灯させると、投光器本体背面のバッテリー残量表示⑥で確認できます。

● 投光器を立てて使用する

台座②を下にして安定した水平な面に置きます。

☞ 投光器が確実に立っていることを確認してください。



● 三脚に取り付けて使用する

台座②にある三脚用ネジ穴 (5/8") ⑨を使用して、三脚に投光器を取り付けられます。

☞ ネジ穴 (5/8") に合う三脚を使用してください。


☞ 三脚がしっかり立っていることを確認してください。


使
い
方


● 「スイッチ⑦」を入・切する（明るさを調節する）

「スイッチ⑦」を押す回数で投光器を点灯/消灯させたり、明るさを調節したりできます。


明るさは、3段階で調節できます。明るさは投光器本体背面の明るさ表示⑤で確認できます。


1回押す：照度弱 


2回押す：照度中 


3回押す：照度強 

4回押す：消灯

 点灯させてから5分以上経過していると、次に「スイッチ⑦」を押したとき消灯します。

 本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついています。本体が過負荷になった場合やバッテリーが過放電または使用可能温度外になった場合、バッテリー保護のためにライトが自動的に消灯します。上記の状態が解消されると、再使用できます。

 ライトが自動的に消灯した状態で、「スイッチ⑦」を押し続けしないでください。バッテリーが破損する恐れがあります。

 バッテリーの残量がなくなると、ライトが消灯する前に、ライトが3回点滅し、照度が低下します。

温度監視による過負荷保護

ヒートシンク⑬が熱くなると、ライトが消灯します。本体を使用可能温度まで冷ましてからご使用ください。

使
い
方

● アプリを使用して投光器を操作する

本機には、**Bluetooth**®送信機 “コネクティビティチップ” が装着されています。

専用アプリ「BOSCH Toolbox」をダウンロードした携帯端末機器と **Bluetooth**®により接続できます。

(専用アプリ「BOSCH Toolbox」は、Apple App Store や Google Play Store からダウンロードすることができます)

携帯端末機器を **Bluetooth**®接続が有効な状態にして、「BOSCH Toolbox」アプリを起動し、アプリ内の「My Tools」を開きます。

“コネクティビティチップ” とコイン形電池が装着された投光器本体に携帯端末機器を近づけると、アプリが投光器本体を認識します。

その後は、アプリの指示に従って接続作業を進めてください。

接続完了後、アプリでは投光器本体の設定変更やバッテリー残量の状況確認等が行えます。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG Inc. の登録商標であり、Robert Bosch Ltd. は商標使用の許諾を得てこれらを使用しています。

使
い
方

困ったときは

故障かな?と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直してください。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

症 状	原 因	対 処
コードレス投光器とBluetooth®接続ができない。	コードレス投光器がBluetooth®信号を発していない。	コイン形電池⑫とバッテリー⑧を10秒間取り外す。
充電されたバッテリーが取り付けられていても、Bluetooth®を使ってコードレス投光器を操作できない。	Bluetooth®送信機コネクティブティチップが有効になっていない。	Bluetooth®を使ってコードレス投光器を操作できるようになるまで、「スイッチ⑦」を繰り返し押す。
Bluetooth®接続のPINが機能していない。	PINを工場出荷時の設定にリセットする必要があります。	コイン形電池⑫とバッテリー⑧を10秒間取り外す。

困ったときは

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。
コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管



注意

◆ 不意の点灯による事故の発生を防ぐため、バッテリーを本体から取り外して、お手入れをしてください。

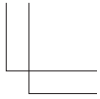
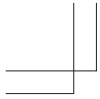
クリーニング

- 本体に付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れを拭き取る

 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

保管

- 投光器を使った後は、バッテリーを取り外し、きちんと保管する
 - 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
 - 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
 - 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは保管可能温度以上になるところに置かない。
 - ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
 - ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。



MEMO

